



- 立科小学校／午前9時～午前11時30分
電話 0267-56-3131 (呼)・有線2190 (呼)
- 立科中学校／午後2時～午後5時
電話 0267-56-1076 (呼)・有線2251 (呼)
- 立科町児童館／
午前 11時50分～午後 1時40分
電話 0267-56-0303(直通)・有線8888(直通)
(担当 指導主事 中島一彦)

指導主事だより

教育委員会

なんだかうれしい

今、自分にできる事

「トイレの前をきれいにして来る」とS君

笠取峠、松並木の清掃活動をきっかけに、「こんな素敵な場所を多くの人々に知ってほしい」と願いをもった6年1組の子ども達。同時に美化活動に定期的に取り組むようになりました。案内板や東屋、遊歩道が少しずつきれいになっていきました。松ぼっくりから種子を取り出し、一人一鉢で、アカマツを育てる活動にも乗り出してくれました。シルバーの皆さんの刈り出して下さった草の片づけにも率先して取り組みました。公園のマップを作り、案内板の内容を英訳して東屋にも貼りだす・・・次々と企画し行動に移してくれています。



「観光客の皆さんの声を聞きたい」そんな願いから「松並木をもっと良くするために良い点や悪い点を教えてください」と題した「感想ノート」を入り口の東屋に設置しました。設置からひと月ほどたった11月8日。清掃活動に出かけた子どもたち。感想ノートにたくさんの言葉が書かれていることに気づいた子どもたちから、大きな歓声が上がります。じっと・・・文字を追いながら読み続ける子どもたち。やがて子ども達を包み込んでいくノートに書かれた文章のあたたかさ。座り込みノートをじっと見つめ続けるAさん。

「トイレの前をきれいしたい」「私はもみじの階段を掃いて来る」「金明水をきれいにして来る」・・・様々な願いや思いが声になり、行動に移っていく子どもたち。願いを込める場所に散っていく子どもたち。

松並木をもっと良くするために
良い点や悪い点を教えてください

感想
ノート

すてきな紅葉と笠取峠のすばらしさ！
何とも言えません。ふと立ち止まったこの場所に、あたたかい この土地を守る小学生の子ども達の思いにふれ、心を打たれました。手書きの案内がとてもステキです。いろいろな事が知れました。来年は中学生です。大事な未来に向かって頑張ってください。心より祈っています。

本当にありがとう。

令5 11/3 埼玉より 福島善彦・恵子

あたたかな心根を子ども達に伝えて下さる県外からのご夫婦。この感想ノートから子どもたちは次々と動き出してきました。顔形の違う一人一人が心を合わせて、一つの事をやり遂げていく。世の中でこんなに美しいことがあるのだ・・・6年1組の子ども達から教わる事が出来ました。色々な人が居て、みんなが力を合わせ、願いに向かっていく。本当に素敵な1日に立ち会う事が出来ました。

それにしても、何と優しさの溢れる文面なのでしょう。子どもたちの必死に生きる姿を想像し、あたたかなメッセージを伝えて下さる真摯さ。

批判だけを声高に語り続ける大人たち。学歴や経歴に翻弄され、地位や立場を勘違いし、威張った口調で他者に接する大人たち。生命は競い、競わせるためになんか存在していません。愛おしいものとして、かけがえのないものとしてあるはずです・・・このご夫婦の文面から伝わることです。行動を通して町に貢献しようとしている子どもたちに大きな拍手を送りたい。そしてこの立科町の我が子たちに心を寄せてくださる皆さん、ありがとうございます。